

2020年(令和2年)3月18日発行

運審連だより
きずな

第65号



福井市公民館運営審議会連絡会

事務局 中央公民館内
福井市手寄1-4-1 アオッサ5階
TEL20-5459・FAX20-1538



各町内で作った自慢の凧が、澄みきった青空を舞台に競演しました。

第23回河合ニコニコ王国フェスタ2019・秋

河合公民館

地域の未来に必要な公民館

東海北陸公民館大会
愛知県刈谷市で開催

地域づくりと公民館 第1分科会報告

今回、第一分科会では愛知県蒲郡市の小江公民館と岐阜県恵那市の笠置コミュニティセンターの活動発表がありました。

まず蒲郡市の市民憲章「3つの誓い」が解りやすく、覚えやすく、リズムの良いものであることに感心しました。

両方の公民館とも、地元で昔から行われているイベントに小中学校を巻き込み、準備から運営までを子供たちと一緒に行いました。そうすることで子供たちとのコミュニケーションの場が増え、また保護者のイベントへの参加率も上がり、他の行事でも一緒に活動する機会も増えました。また、公民館への要望などの声も聞けるようになり次への課題が出て、新たな活動に繋がるヒントが生まれるとのことでした。

今後の課題として人材育成と担い手作りが挙げられていました。

今回の研修で、自分が一番大切と感じたのは、地域で一緒にボランティアで活動する子供たちが、活動している大人を「憧れるカッコイイ大人の姿」として見てくれていること。

どちらの公民館も運営で主力となるのは60代～70代の方々でしたが、定年後に関わりを持った公民館運営に全力で取り組む姿は本当に素晴らしいと感じました。その背中を見て50代、40代の方にカッコイイと映れば、自然と担い手は生まれることと思います。

東海北陸公民館大会愛知県大会テーマ

公民館で創る地域の未来

～地域や人がつながる魅力ある
公民館づくりをめざして～



第1分科会での活動発表

蒲郡市民憲章 (三つの誓い)

- 1・「はい」「ありがとう」「すみません」
愛のことばで **ひと** づくり
- 2・心と体をすこやかに
笑顔で働き **いえ** づくり
- 3・海と空を美しく
みんなの力で **まち** づくり

円山公民館運営審議会委員長 近藤 靖至

高齢社会と公民館 第3分科会報告

「高齢社会と公民館」というテーマのもと、市町教育委員会が主導するタイプの「高齢者教室」の実践が報告された。

『支えられる側としての高齢者の生きがい作り』から『各人それぞれの関心や意欲をもとに、社会貢献し支える存在をバックアップ』する教室を目指すという視点が大きな収穫であった。

東郷公民館運営審議会委員長 佐々木 雅代

公民館の管理・運営 第4分科会報告

発表内容はまちづくりの説明が主で、「公民館の管理・運営」というテーマとは違和感がありました。でもこのことは、公民館が地域づくりの拠点としての重みを増しているということの現れとも言え、職員の負担も含めた管理運営について、根本的に考え直す時期が来ていると感じました。

岡保公民館運営審議会委員長 天谷 弘之

委員長研修会の報告

目指す役割を明確に！

福井市公民館運営審議会連絡会
会長 赤松 昇樹



参加者の情報交換会

今年度、公民館運営審議会連絡会はテーマを「公民館と運営審議会の関わり方」としました。10月に行われた委員長研修会では江川誠一先生による「公民館とまちづくり、ひとづくり」の講演そして情報交換会を行い、各公民館によって活動内容や公民館運営審議会の関り方が、随分違うことを改めて知ることができました。

最後に公民館運営審議会の役割は地域によって違ってよく、目指す役割を明確にしておくことが大切で、役割を担うためには効果的に委員の人選をすることが必要と江川先生にまとめていただきました。

宮ノ下地区

宮ノ下公民館

運営委員長 竹川 敏信 館長 中垣 善昭

住所／電話 福井市島山梨子町22-9／0776-59-1150

「住んでいてよかった」「住みたくなる街」宮ノ下

様々な分野から教育事業を展開して、社会教育としての学習に励んでいます。また公民館と各種団体が共に活動をしており、春は観桜会、夏は夏まつり、秋はコスモスまつり、冬は左義長を主体にした冬まつりを開催しています。特に秋のコスモスまつりは今年で25回をむかえ、「コスモスと言ったら宮ノ下」と言われるまでになりました。苦労も沢山ありますが、満開になるころには地区民がひとつとなり地域への誇りとして繋がっています。福井市の花壇コンクールでは公民館の花壇が最優秀賞を連続で受賞するなど、コスモスを中心とした地域づくりは花の郷づくりとしても活動を広げています。「住んでいてよかった宮ノ下」「住みたくなる街宮ノ下」をスローガンに地区民こぞってみんなが顔みしりの楽しい地域づくりを目指します。



冬まつり左義長



夏祭りで夢の風船を飛ばす



コスモスまつり

宝永地区

宝永公民館

運営委員長 増永 秀則 館長 塚谷 直人

住所／電話 福井市松本4丁目8-4／0776-22-0036

協働する喜び

令和元年12月1日秋晴れの中、養浩館庭園横のお泉水公園に関わっている宝永公民館関係、舎人の会、市職員が集まり、国の名勝養浩館庭園の清掃奉仕を行いました。これはここを訪れる方々に落ち葉の降る庭園を散策し、美しくきれいな思いをお持ち帰りいただきたいと実施したものです。

集まった人たちは、訪れる方々に良い思い出を持ち帰っていただくという点では一致していますが、作業という点ではそうはいきません。天候の問題、

時間の調整が一番難しいものがあります。それというのも国の名勝でもあり、公園を単に掃除するというわけにはいかず、団体が集まり会議し、一つ一つ課題を解決し実行することで理解が生まれ、やる気を出そうというものです。

関係した人が汗を流すことで、実施したあとはやり遂げたという喜びを感じました、今後も続けることで一致し散会しました。



焼き芋交流会



養浩館庭園（上）とお泉水公園の清掃

登山でリフレッシュ

海が大好きな私にとって、山の魅力も感じ始めています。

最近では近隣の白山、日本一の富士山の登頂をしていますが、昨年は福井の百名山「荒島岳」に登りました。

8月の最高気温34度という時だけに少々へばりましたがリフレッシュできました。やっぱり、そこに山があるから登るんでしょうね！



社南公民館運営委員長 内田 佳次

只今、花嫁修業中?です

退職して直ぐに、生け花のお稽古を再開しました。与えられた花材と花型で時間内に活ける年間5回の研究会では、今でも、緊張のあまり鉄を持つ手が震えます。

また、4年前から着装師の資格を取るため着物の着付け教室に通っています。これまでに経験したことのない非日常の環境の中で楽しみながら勉強をしています。友人からは花嫁修業中なの?と、からかわれています。



着付け教室と生花を修行中

足羽公民館運営副委員長 宮原 節子

私のこだわり「下道」



独身時代から弾丸ドライブが好きで、鳥取砂丘や仙台青葉山公園など、思い立ったら車を走らせていました！最近では妻を相棒にあちこちドライブしています。特に京都や奈良は20回以上日帰りドライブを敢行！そこで私のこだわりは、全て下道を使う事。奈良県も京都から木津川沿いを走るか、東近江から名阪国道

走れば近いものです。下道は色々な景観が楽しめてストレス発散にはもってこい！これからも時間の許す限り続けるつもりです。

東藤島公民館運営委員 黒 永 圭 一

楽しく「男の料理教室」



2年ほど前から教育事業の一環として、男の料理教室が公民館で行われています。参加人数15人で年に4回の開催です。初めは慣れない手つきで料理をしていましたが、講師の先生の丁寧な指導のおかげで、料理を作る楽しさが少し

分かった気がします。今年の文化祭では、200食の特製牛スジカレーを作り、ふるまったところ、好評で喜んでいただくことができました。



牛スジカレー

中藤島公民館運営委員長 吉 川 義 則

子どもたちの未来を支える

私は15年前から学童野球の指導をしています。野球では体力だけでなく精神力も鍛えることが出来ると思います。野球人口が減少していく中、これからも野球を通じて子供たちに技術だけでなく挨拶・礼儀・集団行動・目標など社会において重要な心得を指導していきたいと考えています。



学童野球を指導

清水東公民館運営委員長 竹 内 将 人

自分のできる範囲で...

公民館に出入りするようになって何年たったのだろうか？

地域のまちづくり活動のお手伝いを続けているわけだが、長く続けてこられたのは自分のできる範囲で活動してきたからだと思う。

まだしばらくは続けていきたいと思うが、後を継いでもらえる人を見つけていきたいとも思うこの頃です。

点灯式当日。子どもたちのカウンタウンの声で、ライオンダンス、大きな歓声がやみました



ペットボトルツリー・イルミネーションの前で

上文殊公民館運営委員長 片 岡 正 行

編集後記

日ましに春らしくなり、木々の芽もふくらみはじめました。2年間に亘り、「絆」の発行にあたり運営委員のみなさんには原稿をお願いし、心安く投稿していただきわれわれ広報委員もたいへん助かりました。今回 65 号の発行をもちましてわれわれ広報委員も任期を終えることができました。ほんとうにありがとうございました。「絆」の発行は継続しますので次回の広報委員の方々へバトンタッチしたいと思います。

広報委員

- 丸山俊男
- 重久修造
- 谷口憲一郎
- 竹内将人
- 片岡正行
- 小林由佳
- 坂井国夫
- 深草光夫
- 大坂宗夫
- 伊佐田薫
- 内倉達也